

平成23年度本部関係事業計画書

(平成23年3月23日通常総会提出) 公益社団法人 化学工学会

平成23年度重点施策 ～ 化学工学会のさらなる発展を目指して ～

1. 化学工学者の育成の強化
 - ① 社会のニーズにマッチした技術者育成の強力な推進
 - ② 認定試験による資格制度の再構築と社会的認知度の向上
2. 国際交流の充実
 - ① 海外特にアジア圏の化学工学会との連携強化
 - ② 産業界のアジア展開を支援する拠点作りの準備
3. 地球的課題への挑戦と提言の社会への発信
 - ① 地球の持続的発展のための課題解決を図るプロジェクトの展開
 - ② 課題解決のプロセスデザインの社会への提言と広報
4. 学会活動の活発化と新たな場の提供
 - ① 会員にとって魅力ある支部、懇話会、部会活動の場の提供
 - ② 会員交流のための新たな小規模かつ自由闊達な意見交換の場の提供
5. INCHEM TOKYO 2011 の成功と多様な連携の強化
 - ① INCHEM TOKYO 2011 の成功
 - ② 各種フォーラムを通じた産官学連携の強化
6. 75周年記念事業の完遂と学会体制の整備
 - ① 75周年記念事業の計画と実行
 - ② Vision 2011 の総括とポスト・ビジョンの策定

[1] 本部事業

1. 年会・秋季大会
 - (1) 第76年会 (平成23年3月22日～24日) 東京農工大学
 - (2) 第43回秋季大会 (平成23年9月14日～16日) 名古屋工業大学
2. 名誉会員・化学工学会賞
 - (1) 名誉会員候補者の推薦
 - (2) 化学工学会賞候補者の決定
3. 75周年記念大会 (平成24年3月14日) 京王プラザホテル

[2] センター、CT、委員会活動

1. 地域CT
 - ・魅力ある支部活動の検討
 - ・平成23年度地域CT賞の募集/審査
2. 部会CT

- ・会員にとって魅力ある部会活動の推進
- ・部会CT賞の表彰
- ・部会HPの継続的な更新と適切な運用の推進
- ・経済産業省や新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)から公募や受託等を行うための情報支援

3. 産学官連携センター

(1) 運営会議の活動

- ・INCHEM TOKYO 2011におけるセンターとしての企画の検討
- ・年会における「化学産業技術フォーラム」の新企画の継続と発展
- ・化学工学会によるインターンシップの推進と認知度拡大

(2) 常置委員会の活動支援

- 開発型企业の会、SCE・Net、グローバルテクノロジー委員会、経営システム研究委員会、インターンシップ委員会

4. 情報サービスセンター

- ・学会誌、連載記事の企画・充実
- ・英文誌、プレゼンスの向上
- ・和文誌、投稿記事の促進
- ・現行ホームページの検討/更新

5. 人材育成センター

(1) 理科教育委員会

- ・平成23年3月5日 東地区：秋田大学、西地区：神戸大学
- ・第11回関東地区中高教諭とケミカルエンジニア交流のための見学講演会

(2) 高等教育委員会

- ・SIS部会の情報技術教育分科会「プロセスデザイン学生コンテスト」に共催
- ・FD調査を再検討

(3) 教育審査委員会

- ・平成23年度化学分野審査：本格審査、中間審査、継続審査を実施、大学院修士課程審査を実施
- ・JABEE新基準(2012)意見集約

(4) 継続教育委員会

- ・プラント16、安全6、環境9、その他2、粉体10、合計43講座のプログラム保有。
- ・今年度も昨年と同様のプログラムを開催

(5) 経営ゼミナール委員会

- ・社会経済の動きに即応し、リーダーシップを発揮できる経営者の育成を目的。
- ・第37回経営ゼミナール：4箇所 8日間開催
- ・OB会開催方法を改め、過去2年の受講者と今年度受講者との合同交流会を開催。

(6) 資格制度運営委員会

- ・平成22年度に引き続き、上席化学工学技士試験、化学工学技士試験、化学工学修習士・審査・登録を実施

- ・化学工学技士(基礎)試験の実施予定

(7) 夢化学委員会

- ・75周年記念事業と共同でビデオ教材を制作準備。
- ・中高生向けの見本の実験ビデオを作成。(晶析、液滴の作り方)

(8) 教育奨励賞選考委員会

- ・昨年度と同様審査を実施

(9) 受託事業

・JST Web ラーニング教材制作コンペ参加

6. 戦略企画センター

(1) ポストビジョン委員会

・ポストビジョン案の策定

(2) CO2削減プロジェクト

・提言案の策定

(3) 産業界交流委員会

・化学関連業界の課題を解決する提言案の策定

(4) シンクタンク委員会

・Vision2011の総括

7. 国際交流委員会

(1) 中国委員会

・第6回日中化工シンポジウム・・・実行委員長 入谷英司 (名古屋大学)

(2) 韓国委員会

・第24回化学工学に関する国際シンポジウム 韓国で開催

(3) 欧米委員会

AIChEでのSCEJ Reception は10月18日19:00～21:00に開催。

(4) ASEAN委員会

・18回Regional Symposium RSCE2011

(5) APCCHE/WCEC

・第14回APCCHE2012。

(6) 海外化学工学会との連携強化

・台湾化学工学会との協定締結に向けて、協定検討中。

8. リエゾン委員会

・各種調査等への協力

9. 表彰委員会

・平成23年度化学工学会賞候補者の審査

10. 男女共同参画委員会

・第76年会で講演会「うちの取組 in 化学工学会—化学工学会女性賞創設—」を企画。

・男女共同参画のネットワーク作りのため、年会及び秋季大会での交流会を企画。

・「女子学生のためのイブニングセミナー」を第43回秋季大会および東京(第9回)で企画。

・各社の男女共同参画の特徴ある取組を紹介する「うちの取組」シリーズを継続し、HPへ掲載。

11. 会員増強委員会

・委員会、支部・懇話会、部会との連携による会員増強の推進。

12. 75周年記念事業実行委員会

・会員向け電子図書館の企画と公開

・化学工学会アジア国際賞の実施と受賞講演の企画

・75周年記念式典の計画

・Vision2011の総括

・75周年記念増刊号の制作

・化学工学会史の編纂

・学会の新ロゴの募集

[3] 特別事業

1. 夢・化学-21キャンペーン事業 化学工学会を含む4団体主催、文部科学省・経済産業省後援
「全国高校化学グランプリ2011」「国際化学オリンピック」
「夏休み子供化学実験ショー」「週末実験教室」
2. INCHEM TOKYO 2011の開催 平成23年11月16日(水)～11月18日(金)
東京ビッグサイト (社)日本能率協会との共同主催
 - ・プラントショー、イノベーション・プロダクト、創エネ・省エネ・エコ、水イノベーション、産学官マッチングフォーラムの企画と開催
 - ・グリーン産業開発支援国際会議2011(経済産業省・国際連合工業開発機関)との合同開催

[4] 刊行物

- (1) 「化学工学」誌 第75巻No. 1～12号(12冊)
 - ・ページ数：60ページ/号平均
 - (2) 「化学工学論文集」第37巻No. 1～6
 - ・ページ数：100ページ/号平均 電子版：奇数月発行6回/年 冊子版：1、3月号、5、7月号、9、11月号を合本として年3回発行
 - (3) 英文誌“JOURNAL OF CHEMICAL ENGINEERING OF JAPAN” 第42巻No. 1～12
 - ・ページ数：90ページ/号平均 電子版：毎月発行12回/年 冊子版：1～3月号、4～7月号、8～12月号を合本として年3回発行
2. 不定期刊行物
- ・実装可能なエネルギー技術で築く未来—骨太のエネルギーロードマップ2—(エネルギー部会編)
 - ・化学工学の進歩 [44] (東海支部編)

[5] 支部事業

別表「平成23年度各支部事業計画」参照

() 共催行事・() 地区懇話会名等・○印日指不定

北海道支部		東北支部		関東支部		東海支部	
23年3月	○ [第13回化学工学会学生発表会]	5 10 14 22～24	第13回化学工学会学生発表会(秋田) 第38回プロセス設計技術講演会・見学(宮城)第8回宮城化学工学懇話会先端研究発表会(東北大) 化学工学会第76年会(東京農工大) 秋田)第45回秋田化学技術協会研究発表会	4 4 16-17	第6回幹事会 つくば学生研究交流会(つくば) バイオプロセス講演・見学会 第1回幹事会(新潟) 神奈川技術懇話会(神奈川)	16	第1回 幹事会
4月		○ ○ ○ ○	(宮城) 総会(東北大) 東北支部特別講演会(東北大) (岩手) 総会(岩手大) (岩手) 岩手化学工学懇話会講演会(岩手大)	15 ○ ○ ○ ○	第1回運営会議 講演会(つくば) 総会および記念講演会(北関東) 第32回化学工学基礎講習会(新潟) 第8回失敗知識の活用		
5月		○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	<青森> 総会 <青森> 青森化学工学懇話会技術講演(秋田) 総会 (秋田) 第34回ケミカルエンジニアリング交流会 (山形) 総会(山形大) (山形) 山形化学工学懇話会講演会(山形大) (福島) 総会(福島高専) (福島) 福島化学工学懇話会講演会(福島高専)	13-14 ○ ○	第1回幹事会 理事会、総会、第127回講演会(新潟) 第33回化学工学基礎講習会(新潟)	○ ○ ○	第2回 幹事会 第2回・秋季大会準備委員会 第4回機械分析講習会 <静岡> 役員会・総会・見学会/ 第42回 静岡コロキ
6月	○ 第1回常任幹事会(北海道大学) ○ 第14回化学工学北海道アカシアセミナー<第146回講演会> (北海道大学) ○ 第1回役員会	○ 17,18	(岩手) [第21回化学工学一関セミナー] (一関高専) 第19回岩手の会セミナー(秋田)	17 ○ ○ ○ ○	第2回幹事会/第44回関東技術サロン つくば化学技術懇話会総会(つくば) 食品微生物科学研究会合同講演会(つくば) 第42回CEシリーズ講習会 工場見学および技術講演会(北関東)	22～24 29 7/1	第35回 基礎化学工学演習講座(名古屋工業研究所)
7月		○	第39回プロセス設計技術講演会・見学会	30 ○ ○ ○ ○	第17回高校生のための現代寺子屋講座 神奈川技術懇話会幹事会(神奈川) 食品微生物科学研究会合同講演会(つくば) 最近の化学工学講習会61	○	第3回 幹事会/第1回 常任幹事会/第3回 秋季大会 準備委員会
8月	○ [平成23年度微粒子工学講演会] (コラボ[ほっかいどう]) ○ [第25回流動層技術コース「粒子・流体プロセス技術コース2011」(産業技術総合研究所 つくば西事業所)]	○ ○ ○ ○	(岩手) [第20回INS公開講演会] (岩手大) (福島) 夢化学21(いわき明星大) 第16回東北ジョイント夏季セミナー(宮城) 東北支部役員会 (宮城) 第9回宮城化学工学懇話会先端研究発表会(東北大)	25-26 ○ ○ ○ ○	3支部合同支部大会 中高ケミカルエンジニア交流のための見学講 第2回運営会議 研修懇親会(北関東) 第34回化学工学基礎講習会(新潟)		
9月	○ 見学会および講演会(第147回講演会)	17,18 ○ ○ 14～16	(化学系学協会東北大会)(東北大学) (秋田) 第35回ケミカルエンジニアリング交流会 (福島) 第2回福島地区セミナー 第43回秋季大会(名古屋大学)	30 ○ ○ ○ ○	第3回幹事会 第16回基礎化学工学講習会(第1-2日目) 第2回幹事会、第128回講演会、工場見学会(新潟) ナノバブル・マイクロバブル技術講習会	○ ○ 14～16 30 10/1	第1回 秋季大会実行委員会 [第100回 東海技術サロン](中部科学技術センター・東海化学工業会担当) 化学工学会第43回秋季大会 [人材育成センター 共催] 第37回 経営ゼミナール 東海セッション「邦和セミナープラザ」
10月	○ [平成23年度粉体基礎技術研修会] (北海道立工業試験場)	○ ○ ○ ○ ○	<青森> 青森化学工学懇話会講演会 (岩手) 岩手化学工学懇話会講演会in花 (岩手) 岩手化学工学懇話会講演会in北 (岩手) 岩手化学工学懇話会講演会in奥 第40回プロセス設計技術講演会・見学会(青森)	28 ○ ○ ○ ○	第3回運営会議 第16回基礎化学工学講習会(第3-5日) 工場見学会および技術講演会(北関東) 講演会(つくば)	○ ○ ○ ○	第4回 幹事会 第4回 製剤技術講習会 第3回三重コロキウム <静岡> 第18回 静岡フォーラム
11月		○	(岩手) [第27回表面技術セミナー] (岩手大)	○ ○ ○ ○ ○ ○	第4回幹事会/第45回関東技術サロン 第16回基礎化学工学講習会(第6-7日) コンビネータ講習会 企業先端技術講演会2010(新潟) 神奈川技術懇話会(神奈川) 技術サロン(北関東)	5～6 9～10	(第42回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会)(信州大学工学部) 第45回 進歩講習会(名古屋工業研
12月	○ 第2回常任幹事会(北海道大学)	○ ○ ○	(山形) 山形化学工学懇話会技術講演会(山形大) (福島) 福島化学工学懇話会講演会 (岩手) [2011年度粉体工学東北談話会講演会]	○ ○	講演会(つくば) 第3回幹事会、第129回講演会-技術・学術講演会(新潟)	○ ○	第5回 幹事会 <静岡> 第20回 企業技術交流会
24年1月	○ 第21回化学工学・粉体工学研究発表会(北海道大学水産学部) ○ 第2回役員会	○ ○	東北支部役員会 (福島) 福島化学工学懇話会見学会	27	第5回幹事会	○ ○	第2回 常任幹事会 第90回 講演見学会
2月		○ ○	第41回プロセス設計技術講演会・見学会 (山形) 大学院研究・卒業研究の企業・市民への成果紹介(山形大)	○	第4回運営会議	○ 14	<静岡> 第43回 静岡コロキウム 第6回 幹事会/役員会/第101回東海技術サロン (メルババルクNAGOYA)

	関西支部	中国四国支部	九州支部	
5 15	[関西・中国四国支部 共催]第13回学生発表会 [神戸大会(西日本地区)](神戸大) プラント・プロセス研究会第3回見学会(滋賀)	○ <中国四国><山口>化学工学基礎講習会		23年3月
○	<播磨>定期総会	○ <中国>総会・記念講演会(広島)	○ 第1回役員会	4月
○	セミナー「ここまで来た次世代太陽電池の要素技術」(大阪) <北陸>定期総会	○ <中国>化学工学会 安全部会講演会(広島)	○ 第1回幹事会・企画委員会 <東九州>総会・講演会 <西九州>総会・講演会 <北九州>総会・講演会	5月
○	第6回環境&資源エネルギー研究会講演会 ○ プラント・プロセス研究会第4回見学会 ○ <学生の会>第42回大学見学会・第63回月例セミナー(神戸大) ○ <北陸>第6回北陸地区化学工学研究交流会(福井大) ○ <播磨>企業見学会	○ <徳島>総会・記念講演会(徳島) ○ <山口>総会・講演会・見学会 ○ <中国四国><岡山>総会・特別講演会(岡山)		6月
7	開発型企業連携研究会セミナー&ミキサー(滋賀) ○ セミナー「バイオをベースとしたレアメタル・希少資源の回収技術」 ○ セミナー「FPDへの素材戦略」(大阪) ○ 第1回水素・燃料電池システム研究会・定例会 ○ 化学工学イノベーション研究会第7回研究会 ○ <学生の会>企業見学会 ○ <北陸>第205回装置懇話会(富山大)	○ <中国>新技術交流会(広島)	9 第48回化学関連支部合同九州大会 ○ 第22回九州地区若手ケミカルエンジニア討論会 ○ 化学工学会九州支部学生賞審査会 ○ <南九州>総会・講演会	7月
25,27	[人材育成センター 共催]第37回経営セミナー 関西セッション(芦屋) ○ 工業化技術研究会第3回例会 ○ <播磨>工学基礎セミナー	○ <中国四国><中国>広島大学オープンキャンパス(広島大) ○ <中国四国><山口><中国>基礎化学工学講習会(周南)	○ 第41回化学工学の基礎と応用講習会 ○ 専・化学-21 化学への招待(各大学)	8月
		○ <若手CE> 第5回合宿	○ 第2回役員会	9月
19	セミナー「省エネルギーに貢献する分離技術」(大阪) ○ 第17回実践化学工学講座 全9日間(大) ○ 第7回環境&資源エネルギー研究会講演会 ○ プラント・プロセス研究会第5回見学会 ○ 化学工学イノベーション研究会第8回研究会 ○ <学生の会>第43回大学見学会・第64回セミナー		○ 第2回幹事会・企画委員会 <沖縄>総会・講演会	10月
○	関西支部・上海市化学工学会「第5回若手研究交流会」 ○ <CES21>第21回CES21コキウム ○ 水素・燃料電池システム研究会水素・燃料電池ワークショップ ○ <学生の会>企業見学会 ○ <北陸>第65回化学工学講習会(富山県民会館) ○ <播磨>企業見学会 ○ [SIS部会PO分科会 共催]第29回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー(芦屋)	○ <中国四国><中国>セミナー(広島)	○ 基礎と応用出前講習会	11月
1 8,9	開発型中堅企業連携委員会 セミナー&ミキサー(大阪) ○ [中国四国・九州支部 共催]第4回3支部合同 ○ 播井大会(播井市) ○ 第12回京滋化学技術交流会 ○ <学生の会>報告会 ○ <北陸>第206回装置懇話会	○ <中国四国><岡山>学生工場見学会(岡山) ○ <中国四国><岡山>コキウム ○ <中国四国><岡山>化学工学コキウム ○ <山口>シンポジウム ○ <山口>化学工学研究会	3 第24回化学工学に関するシンポジウム(九州-大田/忠南) ○ News letter 発行	12月
○	和歌山地区・関西支部共催セミナー(和) ○ 第2回水素・燃料電池システム研究会・定例会 ○ 化学工学イノベーション研究会第9回研究会 ○ <北陸>第206回装置懇話会(富山県民会館)	○ <山口>講演会・見学会 ○ <中国四国><岡山>工場見学&ミニシンポ(岡山)	○ 第14回企業と大学・高専の人材育成懇 ○ 第3回役員会	24年1月
○	セミナー「医薬品製造に関わるGMPの最新動向」(滋賀&京学会(仮)) ○ <CES21>第24回CES21(講演会&見学会) ○ 第8回環境&資源エネルギー研究会講演会 ○ 工業化技術研究会第4回例会 ○ <播磨>第39回播磨産業フォーラム	○ <中国四国><岡山>講習会、講演会	○ 第3回幹事会・企画委員会	2月

平成 23 年度部会事業計画書

以下の項目について記す。

1. 国際関連事業
2. シンポジウム・講演会などの行事
3. 本部大会・支部行事関連行事
4. 講習会・セミナーなどの啓発活動
5. 出版物・特集号などの化学工学出版への寄与
6. 受託事業の推進
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
8. 特記事項

A. バイオ部会

1. 国際関連事業

■ バイオ部会

- ・ YABEC2011 (Young Asian Biochemical Engineer's community 2011)
Chairman; Tai Hyun Park (Seoul National University)
主催: YABEC2011 組織委員会、日本側代表 大政健史 (徳島大)
開催年月日: 2011 年 10 月 7 日~9 日 (開催日は韓国生物工学会に引き継ぎの開催日程としている。)
会場: 韓国仁川
その他: AFOB より開催支援がある予定。

■ 環境生物分野専門分科会

- ・ IUMS (International Union World of Microbes) 2011
化学工学会バイオ部会企画セッション「Interfacial Microbial Engineering」
開催年月日: 2011 年 9 月 9 日 (IUMS 全体は 9/5-16)
会場: 札幌コンベンションセンター、札幌産業振興センター
オーガナイザー: 長棟輝行 (東大)、堀 克敏 (名工大)、荻野千秋 (神戸大)、中西周次 (東大)
共催: 神戸大学「バイオプロダクション次世代農工連携拠点の形成」プロジェクト (検討中)
招待講演講師: Dr. Ken Neelson (University of Southern California)*, Dr. Xin-Hui Xing (清華大学)

■ 中国・四国・九州支地区交流会

- ・ ACB-2011 のプレゼンポ、あるいは 1st European Congress of Applied Biotechnology (ECAB), Berlin における joint-session の企画を検討中。
ECAB でのセッション名候補は "Bioseparation and biorecognition" co-sponsored by Bio-division, SCEJ を検討中。
8th European Congress of Chemical Engineering (ECCE) も同時開催なので、SCEJ-Reception を検討中。

■ CHO 細胞研究会

- ESACT (欧州動物細胞工学会; 2011 年 5 月 15-18 日、ウィーン) にて開催される CHO genome community の国際シンポジウムに協力予定。

2. シンポジウム・講演会などの行事

■ バイオ部会

- ・ インフォーマルミーティング「バイオ部会討論会: 化学工学的「バイオ」の更なる活性化のために」
開催年月日: 2011 年 3 月 21 日
会場: 機山館 (東京都文京区本郷)
概要: バイオ研究分野が細分化・高度専門化していく中、化学工学会バイオ部会としての発信力・存在感をより一層高めるためにも、「化学工学」をキーワードとしてバイオ研究を行う意義・必要性について、いま一度捉え直す必要があります。また、部会として生物化学工学分野における研究開発戦略の提言を行い、産・学・官それぞれに対し広くアピールを行う必要性もあります。そこで今回のインフォーマルミーティングでは、バイオ部会発展の次世代の主演となる若手研究者による簡単なプレゼンテーション「化学工学における各自の研究の位置づけ」を行っていただき、加えて「部会発展のための方向性・戦略」について、参加者による話題提供および討論を行いたいと考えています。また産学官の交流をより活性化するためにも、企業研究者の皆様の積極的な参加を促します。
- ・ 第 43 回秋季大会シンポジウムバイオ部会ポスターセッション
開催年月日: 2011 年 9 月 22 日
会場: 名古屋工業大学化学工学会第 43 回秋季大会シンポジウム会場内
オーガナイザー: (選定中)

概要：生物化学工学分野の最新の研究成果の発表を募集します。学生ポスター発表会応募者の中から、審査により数名の優秀ポスター発表者を選抜し、バイオ部会優秀ポスター賞を授与します。

- ・第43回秋季大会共催シンポジウム「アンモニアを用いたCO₂フリーエネルギーキャリアシステムの将来展望」
概要：アンモニアは水素含有率18wt%を有し、室温(20℃)では約8.5気圧で液化し、体積あたりの発熱量は液体水素よりも高い。さらに、貯蔵・輸送インフラ、取扱法が確立されている極めて優れたエネルギー貯蔵・輸送燃料であるが、日本国内における注目度はあまり大きくない。そこで、本シンポジウムは、アンモニア製造・貯蔵・利用・回収技術に関する展望講演および一般講演を通じて、エネルギー媒体としてのアンモニアの利用可能性について総合的な議論の場を提供する。
開催年月日：2011年9月16日(秋季大会3日目終日、終了後懇親会を予定)
オーガナイザー(2011/1/5現在)：都留稔了(広島大学)(分離プロセス部会)、中島田豊(広島大学)(バイオ部会)
オーガナイザー(依頼中)：上宮成之先生(岐阜大学)(反応部会)、亀山秀雄先生(東京農工大学(エネルギー部会))
共催(依頼予定、順不同)：エネルギー部会、反応部会、分離プロセス部会、バイオ部会

■生物分離分野専門分科会

- ・第43回秋季大会シンポジウム(分子認識、バイオ分離、ナノバイオテクノロジー等をキーワードとしたシンポジウム)
開催年月日：9月14日～16日のいずれか
会場：名古屋工業大学

■メディカル分野専門分科会

- ・第43回秋季大会シンポジウム「細胞(外)微小環境の制御と医療への応用」
開催年月日：9月14日～16日のいずれか
オーガナイザー：渡邊 昌俊(横浜国立大学)

■生物情報分野専門分科会

- ・化学工学会 第43回秋季大会 シンポジウムを予定。

■環境生物分野専門分科会

- ・第43回秋季大会シンポジウム「テーマ未定(バイオマスまたはグリーンバイオ関連)」
開催年月日：平成23年9月14日～16日のうち1～2日 共催：検討中

■食糧・食品生産分野専門分科会

- ・第43回秋季大会シンポジウム 共催：日本食品工学会

■細胞アッセイ研究会

- ・シンポジウム
開催年月日：2011年7月頃
会場：産業技術総合研究所臨海副都心センター(予定)

3. 本部大会・支部行事関連行事

■CHO細胞研究会

- ・バイオプロセス講演・見学会
「バイオ医薬品生産プロセスの最新動向とバイオ後続薬への展開」
開催年月日：2011年3月16日～17日 会場：協和発酵キリン高崎工場
主催：関東支部・バイオ部会 協賛：生物工学会・動物細胞工学会

4. 講習会などの啓発活動

■バイオ部会

- ・生物化学工学に関する講習会
開催年月日：2011年7月～8月頃2日間
概要：テーマは生物化学工学の基礎から実用例までをカバーする。講師は、企業でプロセス開発に実際に携わってこられた方を検討中。

■生物プロセス分野専門分科会

- ・生物プロセスに関する討論会を開催予定(2011年秋頃)

■食糧・食品生産分野専門分科会

- ・日本食品工学会 2011年度秋季講演会
主催：日本食品工学会 共催：バイオ部会食糧・食品生産専門分科会

■中国・四国・九州地区交流会

- ・第11回バイオ分離セミナー・スクール 開催年月日(予定):2011年12月2日～3日
会場(予定):山口大学工学部 共催:生物分離分野専門分科会との共催

■CHO細胞研究会

- ・バイオプロセス講演・見学会
「バイオ医薬品生産プロセスの最新動向とバイオ後続薬への展開」
開催年月日:2011年3月16日～17日 会場:協和発酵キリン高崎工場
主催:関東支部・バイオ部会 協賛:生物工学会・動物細胞工学会

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

■メディカル分野専門分科会

- ・化学工学誌の「身のまわりの化学工学」の欄に、医工学治療に関わる連載を検討中。

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

News letter No.27 (2011年6月発行)

News letter No.28 (2011年8月発行)

News letter No.29 (2012年2月発行)

B. 超臨界流体部会

1. 国際関連事業

- ・日韓分離技術シンポジウム ICSST2010 (協賛)
2011年11月3日(木)～5日(土) 韓国濟州島 Grand Hotel
- ・AIChE2011 Annual Meeting
2011年10月16日～21日 Minneapolis Convention Center, Minneapolis, MN
物性についての Joint session をAIChEと基礎物性部会と共同開催

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・プラスチックリサイクルに関する講演会
(共催予定) 高分子学会 グリーンケミストリー研究会/廃棄物資源循環学会 プラスチックリサイクル化学研究会

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・年会 超臨界流体を用いたグリーンイノベーションへの新展開(シンポジウム)
- ・秋季大会シンポジウム
 - (1) 亜臨界・超臨界流体技術の最前線(仮)
 - (2) 超臨界流体を利用したグリーンイノベーション(仮)
 - (3) 超臨界流体技術を支える基礎物性研究(仮)

4. 講習会などの啓発活動

- ・第10回サマースクール(8月)
- ・講習会「超臨界流体の基礎」

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・(予定)超臨界流体技術に関する用語集・辞典

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

ニュースレター 配信予定 (年2回)

8. 特記事項

- ・成果報告集2011
- ・SuperGreen2011 8月26日～28日、北京

C. エネルギー部会

1. 国際関連事業

- 共催: 第10回横浜微量成分ワークショップ、中国、2012年1月頃

2. シンポジウム・講演会などの行事

主催：2011年度バイオマス合同交流会シンポジウム、東京地区を予定、2011年11月頃
第21回 熱利用分科会研究会、2011年3月、名古屋地区
他、各分科会による講演会を予定

3. 本部大会・支部行事関連行事

化学工学会第76年会シンポジウム「化学産業技術フォーラム」エネルギー部会企画「低炭素社会に向けたエネルギー革新技术」、平成23年3月、東京農工大
第43回化学工学会秋期大会 エネルギー部会主催シンポジウム、2011年9月、名古屋工業大

4. 講習会などの啓発活動

化学工学会エネルギー部会 2011 夏期セミナー、2011年7月予定
化学工学会エネルギー部会バイオマス分科会・日本エネルギー学会バイオマス部会共同講習会「バイオマスガス化技術の最前線」、2011年9月予定
第45回 化学工学の進歩講習会、2011年11月予定 他

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

化学工学誌 特集号「実装可能なエネルギー技術で築く未来-骨太のエネルギーロードマップ2- ～化学工学に基づくCO₂削減への提言～」2011年3月号

6. 受託事業の推進

骨太のエネルギーロードマップ 第2版出版に伴い、エネルギーロードマップに関してNEDOなどと連携の予定

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

化学工学会エネルギー部会メールマガジン、複数回

D. 安全部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

●安全部会講演会の開催：

各地工場から気軽に参加できる安全技術の講演会や講習会を実施して貰いたい旨の要望に答えて、本年度より2～3年かけて主要コンビナート地区で安全技術講演会を企画する。手始めに四国中国地区の支部・懇話会と共同で「業務プロセスの見える化」と題して工場の安全部門、運転部門、保全部門の管理者、スタッフ対象に講演会及び懇話会を開催する。この結果を踏まえて名古屋四日市地区、九州地区などの支部・懇話会と協議して同様な講演会を行う。

●安全講演会の開催：

本年度の安全講演会を11月24日東大山上会館で開催する。具体的なテーマは5月に安全部会の運営委員会で決める。

●安全サロン：

3～4か月に1度 テーマ及び講師を決めフリートーキングを中心に化学工学会会議室にて開催予定
会費 2,000円

3. 本部大会・支部行事関連行事

● 秋季大会：

安全部会シンポジウムを開催する。

① 業務プロセスの見える化 ② 安全部会の新WG ③ 事故事例の現場での活用④他

4. 講習会などの啓発活動

●安全セミナー(安全評価手法(HAZOP))：

毎年1回開催しており今年度は第18回目を12月～1月に開催の予定

また可能なら応用セミナーバッチHAZOP・非定常HAZOPのセミナーも検討する。

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- テクニカルレポートの発行:
現在のWG活動が2年経過したのでその報告をテクニカルレポートとしてまとめる。
①保安全管理の見える、②事故事例活用、その他新ワーキンググループを立ち上げる。
- Process Chemistry 標準化ワーキンググループ (仲先生)
現在日本の技術として進める必要のあるものであり、安全工学会とのJointを考えている
- EAM と Metrics ワーキンググループ (青山先生主査)
5月に公募を開始し、9月よりWGを開始する予定
欧米では進んでいるが、日本の技術としても必要である
- 保全における'Provide resources' ワーキンググループ
淵野先生の現在の保全WG後の引き継ぎのWGとして実施する

E. エレクトロニクス部会

1. 国際関連事業
予定なし、ただし臨時開催はある
2. シンポジウム・講演会などの行事
8月 シンポジウム
11月 第3回マイクロプロセッシング研究討論会
3. 本部大会・支部行事関連行事
第43回秋季大会「エレクトロニクス材料とプロセス」
4. 講習会などの啓発活動
ホームページの充実
シンポジウム要旨集の郵送
5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与
会誌特集記事執筆、会誌年鑑執筆、化学工学便覧執筆
7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行
部会ニュースの配信とホームページに掲載
8. 特記事項
幹事会 6回開催予定

F. 粒子・流体プロセス部会

1. 国際関連事業
 - ・IEA FBC 会議
 - ・1st International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering(MMPE)
2. シンポジウム・講演会などの行事
 - ・部会セミナー
 - ・第16回九州地区ミキシングサロン
 - ・平成23年度ミキシング技術分科会夏期セミナー
 - ・第21回関西・東海地区ミキシングサロン
 - ・第20回東日本地区ミキシングサロン
 - ・熱物質流体工学セミナー2011
 - ・第2回先端微粒子ハンドリング講演会(3月頃)
 - ・第3回先端微粒子ハンドリング講演会(9月頃)
3. 本部大会・支部行事関連行事
 - ・第43回秋季大会シンポジウム
 - ・第17回流動化・粒子プロセスシンポジウム

- ・日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会の主催、当分科会協賛の見学会
- ・日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会の主催、当分科会協賛の講演会
- ・第4回気液固分散工学分科会総会(東京農工大)
- ・第4回気液固分散工学サロン(東京農工大)
- ・第5回気液固分散工学分科会総会(名工大)
- ・第5回気液固分散工学サロン(名工大)

4. 講習会などの啓発活動

- ・第45回 化学工学の進歩講習会「装置内の移動現象の解析と可視化」(共催行事)
- ・粒子流体プロセス技術コース 2011
- ・日本粉体工業技術協会環境エネルギー・流動化分科会主催、当分科会協賛の勉強会
- ・「超簡単！Openmpを使った化学工学シミュレーションの並列化入門」講習会

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・化学工学年鑑への寄稿
- ・第1回MMPEシンポジウム開催後、特集号(J. Chem. Eng. Japan) 発刊予定

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会ニュースレター
- ・Mixing Technology Now No.16
- ・気液固分散工学分科会ニュースレター5号 (春)
- ・気液固分散工学分科会ニュースレター6号 (秋)

8. 特記事項

- ・流動層分科会総会－H23年度分科会幹事の選任

G. システム・情報・シミュレーション部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

2011年3月10日(予定)	統合化工学分科会 第1回研究会
2011年3月24日	情報処理技術分科会 研究会, 東京農工大学
2011年4月	プラントオペレーション分科会 第120回研究会
2011年5月	コストエンジニアリング分科会関西分科会例会
2011年6月	統合化工学分科会 第2回研究会
2011年7月	コストエンジニアリング分科会関東関西合同合宿 プラントオペレーション分科会 第121回研究会
2011年9月	統合化工学分科会 第3回研究会 情報処理技術分科会 研究会, 名古屋工業大学
2011年10月	コストエンジニアリング分科会関西分科会例会
2011年11月	コストエンジニアリング分科会セミナー講演会 ダイナミックプロセス応用分科会 平成23年度研究討論会 プラントオペレーション分科会 第122回研究会 プラントオペレーション分科会:
2011年12月	第29回プラントオペレーションに関する現場監督者セミナー コストエンジニアリング分科会関東関西合同会議 統合化工学分科会 第4回研究会
2012年1月	プラントオペレーション分科会 第123回研究会
2012年2月	コストエンジニアリング分科会関西分科会例会

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・2011年9月:化学工学会 第43回秋季大会, 名古屋工業大学
- コストエンジニアリング分科会 : シンポジウム開催予定
- 統合化工学分科会 : シンポジウム「統合化学」開催予定

ダイナミックプロセス応用分科会 : シンポジウム2件開催予定
情報技術教育分科会 : 第10回プロセスデザイン学生コンテスト

4. 講習会などの啓発活動

- ・2011年11月: 第45回 化学工学の進歩講習会「装置内の移動現象の解析と可視化」(共催予定)
主催:化学工学会 東海支部, 会場:名古屋市工業研究所

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・2011年3月: 化学工学論文集特集「ダイナミックな現象の解析とプロセス強化への展開」

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・部会員(約300名)宛のメールマガジンを不定期に発行予定(年間12通程度)

8. 特記事項

- ・2011年3月23日 SIS部会 幹事会 (場所:東京農工大学)
- ・2011年9月 SIS部会 幹事会 (場所:名古屋工業大学)
- ・SIS部会賞 化学工学会 年会/秋季大会において、SIS部会関連セッション(シンポジウム)における講演に対し、SIS部会研究奨励賞およびSIS部会技術賞の審査および授与を行なう。

H. 反応工学部会

1. 国際関連事業

- ・ 9月 第2回日本-マレーシア 反応装置・バイオマス共同セミナー
- ・ 10月4日-10月7日 1st International Symposium on Multiscale Multiphase Process Engineering (MMPE) (協賛) @金沢市文化ホール

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 3月15日 CVD反応分科会 「ナノカーボン製造プロセスとエレクトロニクス応用」シンポジウム @東京大学
- ・ 3月21日 反応工学部会若手会(反好会)講演会 @東京理科大学
- ・ 6月 2011環境未来国際市民大学院講座: 光触媒の応用に関する研究動向 (主催:福岡大学環境未来オフィス、共催:化学工学会反応工学部会活性種化学分科会)
- ・ 6月 CVD反応分科会 「薄膜評価・分析技術」シンポジウム
- ・ 7月15日 ソノプロセス分科会講演見学会 (主催) @本多電子株式会社(愛知県豊橋市)
- ・ 8月 CVD研究会シンポジウム (CVD研究会との共催)
- ・ 9月 CVD反応分科会 「洗浄技術とクリーニング」シンポジウム
- ・ 9月 反応工学部会若手会(反好会)講演会
- ・ 11月2日-11月4日 第20回ソノケミストリー討論会(共催) @名古屋大学 赤崎記念館
- ・ 11月2日 ソノプロセス分科会シンポジウム「超音波によるナノエマルジョンの形成と応用」 (主催) @名古屋大学 赤崎記念館
- ・ 11月 触媒反応工学分科会「第5回触媒劣化セミナー」
- ・ 12月 CVD反応分科会 「不揮発性メモリーの製膜技術」シンポジウム
- ・ 12月 CVD研究会シンポジウム (CVD研究会との共催)
- ・ 12月 マイクロ化学プロセス分科会講演会
- ・ 12月 反応装置・プロセス分科会 「第17回流動化・粒子プロセッシング」シンポジウム (協賛)

- ・ 2012年1月 第7回反応装置・プロセスシンポジウム（主催）
- ・ 時期未定 反応工学部会創立10周年記念シンポジウム
- ・ 時期未定 反応分離分科会 「反応分離講習会2011」
- ・ 時期未定 反応場の工学分科会 微細気泡関連の講演会を2回開催
- ・ 時期未定 反応場の工学分科会 大気圧プラズマ関連の講演会を2回開催

3. 本部大会・支部行事関連行事

化学工学会第76年会(3月23日)でのシンポジウムの開催

- ・ 反応工学部会シンポジウム 「化学産業技術フォーラム S-9 反応工学部会」

化学工学会第43回秋季大会(9月14日-9月16日)でのシンポジウムの開催

- ・ 反応工学部会シンポジウム 「グリーン社会構築に貢献する反応工学」(ポスターセッション併設)
- ・ 活性種化学分科会 光触媒の応用に関するシンポジウム
- ・ 反応分離分科会 部会横断型シンポジウム「アンモニアを用いたCO₂フリーエネルギーキャリアシステムの将来展望」
- ・ CVD反応分科会 「CVD・ドライプロセス」シンポジウム
- ・ マイクロ化学プロセス分科会 シンポジウムを開催
- ・ 反応場の工学分科会 「プラズマプロセッシングによる化学工学の新展開」シンポジウム (反応工学部会、熱工学部会、粒子・流体プロセス部会との共催)

4. 講習会などの啓発活動

- ・ 反応分離分科会 「反応分離の体系化に関する勉強会」(仮題)
- ・ CVD反応分科会 数回行うシンポジウムにて、基礎的な講習会と位置付けられるものを企画する予定

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 化学工学年鑑2011の執筆・・・「CVD」、「マイクロリアクタ」等

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 反応分離分科会 反応分離ニュース(少なくとも1回/年)

I. 環境部会

1. 国際関連事業

- ・ 資源とリサイクルに関する日韓国際シンポジウム開催

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・ 環境部会継続シンポジウムの開催予定「2030年の環境研究」(課題)
- ・ 各分科会において見学会等の実施予定
- ・ INCHEM 東京への出展

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・ 化学工学秋季大会において環境部会シンポジウムを主催予定。さらに、バイオ部会、エネルギー部会、分離部会等と共催シンポジウムを計画中

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

- ・ 英文誌J.Chem.Eng.Japanでの特集号Sustainable Chemical Engineering発行(2010年度内発行予定)
- ・ モノグラフ「環境化学工学」出版計画

6. 受託事業の推進

- ・ JST, NEDO への化学工学会環境部会としてのプロジェクト申請(調査研究、出版物等)を計画中

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

- ・ 部会関連の情報を適宜部会員全体のメーリングリストにて提供予定

J. 材料界面部会

1. 国際関連事業

日中化工シンポジウム(未定)

Asian Coating Workshop 2011 共催

International Conference on Flexible and Printed Electronics 共催(塗布セッション企画)

「Asian Crystallization Society」の設立に参画(2012年第1回国際会議開催予定)

2. シンポジウム・講演会などの行事

8月18,19日 材料化学システム工学討論会2011(東京大学)

第7回 マイクロカプセル研究会講演会(開催日時、場所は調整中)

第12回 機能性微粒子分科会セミナー(開催日時、場所は調整中)

自己組織化プロセスサロン 夏頃開催予定

塗布分科会第47回定例会合(関東)

塗布分科会第47回定例会合(関西)

塗布分科会第48回定例会合(関東)

塗布分科会第48回定例会合(関西)

晶析技術分科会「夏のセミナー」開催(場所は九州熊本県を予定)

3. 本部大会・支部行事関連行事

9月14-16日 第43回秋季大会 部会シンポジウムおよび分科会シンポジウム(名古屋工業大学)

第43回秋季大会 シンポジウム「塗布と表面加工」(名古屋工業大学)

第43回秋季大会 晶析に関するシンポジウム(名古屋工業大学)

第43回秋季大会 CVD・ドライプロセスー構造・機能制御の反応工学ー(名古屋工業大

学)

(反応工学部会・CVD反応分科会と共催)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

化学工学10号特集 化学工学年鑑2011(材料・界面)

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

【材料・界面部会ニュース】(No.を付したものを)を部会員に対して随時メール配信

8. 特記事項

2011年第1回 機能性微粒子分科会委員会(2011年3月22日を予定)

2011年第2回 機能性微粒子分科会委員会(2011年9月14日を予定)

K. 基礎物性部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

秋季大会において、基礎物性部会主催のシンポジウム、ならびに超臨界流体部会との共催のシンポジウムを開催する。また、これまで開催していた「化学工学物性定数の最近の動向」に関する講演会に代わる先端プロセス技術の物性に関連する講演会を開催する。

4. 講習会などの啓発活動

2011年度は講習会および部会からの出版物発刊の予定はない。しかしながら、企業技術者を対象とした物性測定技術ならびに推算法の最新技術の講習会を開催する準備を進める。

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

学会誌・化学工学への連載記事の企画を提案する。また、英文誌 J. Chem. Eng. Jpn. に注目度の高い物性に関するレビューを部会員が投稿するよう企画する。

6. 受託事業の推進

部会ホームページ上に部会員が所有している物性測定技術を掲載し、物性測定を必要としている企業担当者がスムーズに受託研究先を見つけられるようにホームページの整備をする。さらに、文部科学省や経済産業省等の研究費取得に向け、部会員間・他部会員との連携を強化する。

7. 部会ニュース・メールマガジンなどの発行

2010 年度と同様、部会員に向けた部会ニュース・メールマガジンを配信し、部会員の積極的な部会事業への参加を促す。

8. 特記事項

2010 年度と同様、他学会(分離技術会等)の開催に共催あるいは協賛として積極的に参加する。この際、化学工業以外の物性研究者を取り込むよう部会員の積極的参加・発表を促す。また、学生会員を増加させるために学生を対象とした物性測定技術、推算法に関するセミナー開催へ向け準備を進める。

M. 熱工学部会

1. 国際関連事業

【共催事業】

(1) The 4th International Workshop on Energy and Environment in Chemical Engineering

主 催：九州大学グローバル COE 「新炭素資源学－石炭エコイノベーション－」

開催日：未定

会 場：未定

2. シンポジウム・講演会などの行事

【主催事業】

(1) 熱工学部会講演会（1回/年）

内 容：熱工学に関連する重要かつ興味あるテーマを設定し、4名程度の講師に講演を依頼するとともに、参加者間でテーマに関する議論並びに情報交換を行う。

開催日：未定

会 場：未定

(2) 熱工学部会研究会（数回/年）

内 容：部会の活動内容の現状あるいは将来に関する議論を部会員間で行う。

（第1回）

開催日：化学工学会第43回秋季大会（2011年9月14日（水）～16日（金））期間中

会 場：名古屋工業大学

（第2回）

開催日：熱工学部会講演会と同じ

会 場：熱工学部会講演会と同じ

(3) 平成23年度総会

内 容：部会の行事・決算報告、次年度の行事予定・予算の審議等を行う。

開催日：化学工学会第77年会（2012年3月15日（木）～17日（土））期間中

会 場：工学院大学

3. 本部大会・支部行事関連行事

【主催事業】

(1) 化学工学会第43回秋季大会におけるシンポジウム「熱工学シンポジウム」

開催日：大会（2011年9月14日（水）～16日（金））期間中

会 場：名古屋工業大学

【共催事業】

- (1) 化学工学会第 43 回秋季大会におけるシンポジウム「プラズマプロセッシングによる化学工学の新展開 (仮)」 (熱工学部会、反応工学部会、粒子・流体プロセス部会共催)

開催日：大会 (2011 年 9 月 14 日 (水) ~16 日 (金)) 期間中

会場：名古屋工業大学

4. 講習会などの啓発活動

【共催事業】

- (1) 第 45 回化学工学の進歩講習会「装置内の移動現象の解析と可視化」

主催：化学工学会東海支部

開催日：2011 年 11 月 9 日 (水), 10 日 (木)

会場：名古屋市工業研究所

L. 化学装置材料部会

2. シンポジウム・講演会などの行事

- ・「化学プラントの損傷検出方法、補修の可否、補修方法および補修後処置のガイドライン」のセミナーを実施
- ・各分科会が主催あるいは他支部、他団体との共済の講演会、工場見学会を実施。

3. 本部大会・支部行事関連行事

- ・化学工学会第 76 年会 化学産業技術フォーラムでシンポジウムを開催
- ・第 43 回秋季大会 シンポジウム(予定)

5. 出版物・特集号などの化学工学会出版への寄与

保全分科会から「化学プラントの損傷検出方法、補修の可否、補修方法および補修後処置のガイドライン」を発刊予定

6. 受託事業の推進

JST WEB ラーニング「技術者のための腐食診断と防食技術」納品